

一部新規

担当 観光課 DMO支援・観光振興担当 内線 3952
総務・物産・民泊担当 内線 3950

目的

本県の強みとなるコンテンツを生かした観光誘客を図るとともに、大宮駅エリアを中心に県産品の販路拡大を推進する。

事業概要

寄附募集事業

1 本県の強みを生かした観光振興 67,042千円

(1) 埼玉の「酒」を活用した観光誘客の推進（新規） 36,306千円

- ・酒蔵見学やワイナリーでの試飲等、「酒」を楽しむスポットとその周辺の観光を促すプロモーションを実施（主なターゲット：宿泊率の高い20～30代）

(2) 工場見学と周辺観光の促進（新規） 6,550千円

- ・地域に開かれた「彩の国工場」の見学と組み合わせた観光周遊を促すプロモーションを実施（主なターゲット：ファミリー層）

(3) スポーツツーリズムと広域プロモーションの推進（新規） 24,186千円

- ・8種目のアウトドアスポーツと組み合わせた周遊企画等の実施

水辺のアクティビティ

（カヌー、カヤック、ラフティング）

山のアクティビティ

（ハイキング、トレッキング、登山、ロッククライミング）

サイクリング



祝
ユネスコ無形
文化遺産登録



・清酒出荷量
全国4位
・酒蔵数31



2 県産品の販路拡大 24,263千円

(1) 物産観光プロモーションの実施（新規） 24,263千円

- ・県産品アンテナショップ「そぴあ」の大宮駅構内等への移転可能性を調査
- ・大宮駅のデジタルサイネージ等で、駅構内で買える埼玉みやげをPR
- ・埼玉みやげを展示・販売する常設コーナーを大宮駅構内に設置

